

《金融機関強盗対処訓練実施》

2月22日、鹿児島相互信用金庫高山支店において強盗対処訓練が実施されました。肝付警察署員2人が扮する犯人が刃物と拳銃を持ち、客を人質にとって、現金を奪い逃走するという想定で行われました。「手を挙げろ！警察に通報するな！早よせんか！」と大声で怒鳴るなど、迫真の訓練で、犯人が現金を奪い逃走すると行員が追いかけて、車のナンバー、特徴、逃走方向の確認をする一方、他の行員が110番通報し、駆けつけた警察官による犯人の特徴、被害状況などの事情聴取が行われ、終了となりました。訓練終了後、肝付警察署生活安全刑事課長園課長の講話があり、まずお客様と自分の身の安全確保と現状確保に努めること、そして日頃の防犯カメラやマニュアルの点検、訓練を行うことでいざというときに役立ててほしいと話されました。最後に他の金融機関もたくさん参加されているということで、生活安全刑事課笹平代理による、うそ電話詐欺の講話がありました。

相変わらずうそ電話詐欺が多いのが現状です。高額な振り込みとか、ATMでの不審な行動の人を見かけたら声かけをして用件を聴いておかしいときは、ぜひ警察を呼んで、被害防止につなげてほしいと注意喚起しました。



＝東串良中学校で安全サポート＝

少年ボランティア連絡会（小竹範夫会長）を中心として、早朝立哨指導が2月13日（火）東串良中学校正門前にて実施されました。

当日は寒い朝にもかかわらず、少年補導員、地域安全モニター、学校関係者、肝付警察署員の協力をいただきました。徒歩通学生、自転車通学生、みんな元気よくあいさつしてくれました。

また、先生は生徒に「元気になったかー」などの声かけや、横断歩道で止まって下さった車の運転手さんにお礼のお辞儀をするように指導しておられるのが印象的でした。これからも地域の見守り隊として頑張りたいと思います。御支援御協力をお願いします。



■ 自転車には防犯登録を！！

新学期を迎え、自転車を購入された方、またはこれから購入予定の方が多いのではないのでしょうか。自転車には防犯登録をしましょう。万が一、盗難に遭った場合は、防犯登録をしておけば、自転車の早期発見、返還に繋がります。防犯登録は、自転車販売店または地区防犯協会で登録手続きができます。登録手数料は、1台につき600円で、有効期限は、登録日より12年間です。

被害盗難に遭った自転車の約7割が無施錠です。自転車の盗難防止には、「カギかけ」が大切です。自転車を止める時には、駐輪場に止め、ワイヤー錠などで「二重ロック」しましょう。短時間でも、必ず「二重ロック」するよう習慣づけましょう。

＝モデルポスターと標語・青パト写真を募集＝

鹿児島県防犯協会では、全国地域安全運動（10月実施予定）や全国暴力追放運動（年間を通じ実施）に向けて、モデルポスターと標語・青パト写真を募集しています。応募要領等は、管内の小・中学校に配布してあります。

なお、一般の方は、肝付地区防犯協会（までお問い合わせください）。

応募の課題は、次のとおりです。

- ① 安全安心なまちづくり～犯罪なくしてみんなの笑顔
- ② 暴力排除の徹底
- ③ 青色回転灯装備車の活動中の写真

*注意…作品の締め切りは、5月21日（月）
鹿児島県防犯協会まで必着です。

「車内安全運動」 推進中

～車上ねらいに注意！！～

～鍵かけて、金置かざれば、被害なし～